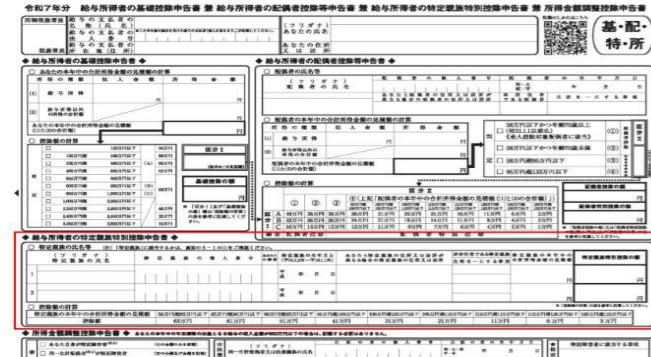


～年末調整のお知らせ～

令和7年度税制改正により、所得税「基礎控除」「給与所得控除」の見直し、「特定親族特別控除」の創設が行われました。これらに加え、同一生計配偶者や扶養親族等の所得要件の引上げも行われました。いずれの改正も、令和7年12月以後に行う源泉徴収事務、年末調整または確定申告で適用されます。



従業員への確認が必要です！

- ✓ 基礎控除申告書の正確な所得見込み額の算出
- ✓ 同一生計配偶者や扶養親族がいる従業員には、その方々の所得状況を確認ください
書き方やその他不明点は
国税庁ホームページでご確認ください



よくわかるページ

□年末調整に必要な書類のチェックリスト□

- 令和7年分の源泉徴収簿
- 扶養控除等（異動）申告書
- 基礎控除申告書 兼 納与所得者の配偶者控除等申告書 兼 納与所得者の特定親族特別控除申告書 兼 所得金額調整控除申告書
- 給与所得者の（特別増改築等）住宅借入金等特別控除申告書・年末残高等証明書
- 生命保険・介護医療保険・個人年金等の控除証明書
- 国民年金・国民健康保険の支払証明書
- 10月下旬に税務署から郵送された年末調整書類一式
- 市役所から郵送された総括表
- 源泉所得税の納付書（7月納付済分）

源泉徴収税の納付は 令和8年1月13日（火）

納期の特例の承認を受けている場合は、令和8年1月20日（火）



島根県補助事業

事業者の皆様へ

島根・創生

子育て・介護と
両立できる職場づくりに
取り組む企業を応援します

子育て・介護と両立しやすい職場づくり奨励金

10万円

上限20万円
[1制度導入]

支給区分1：時間単位の年次有給休暇制度
支給区分2：育児短時間勤務制度、介護短時間勤務制度、始業・終業時刻の引上げ下げ制度、フレックスタイム制度

働きやすくて、子育てや介護も
しやすい職場がうれしいね！

詳しい内容・申請方法は、お近くの商工会までお問い合わせください

出産後の職場復帰に

取り組む企業を応援します

出産後職場復帰奨励金

はじめて申請する場合

20万円/人

2回目以降

10万円/人

10万円/人

出産した労働者が、育児休業を3ヶ月以上取得し、その労働者を、職場復帰後3ヶ月以上雇用している場合に、奨励金を支給します。

第184号



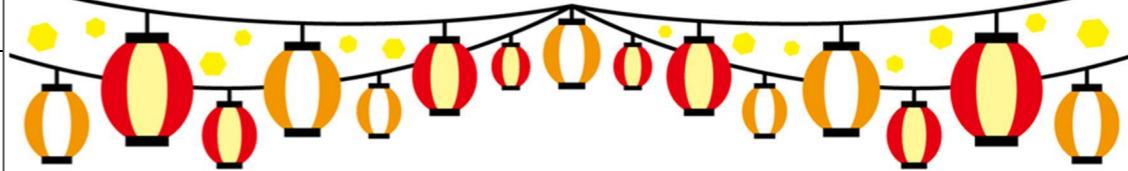
くもじ

- ① 各地区イベント報告
温泉総選挙 2025
- ② R7しまね県大会
景況調査報告
アイデアコンテスト
職員コラム
- ③ 創業者交流会
BCPについて
- ④ 年末調整について
各種奨励金



石央商工会だより

2025年
12月発行



石央商工会管内イベント開催報告！ 国府地区【2025国府商工まつり】開催！

11月23日に「国府商工まつり」が開催され、好天に恵まれ多くの来場者で賑わいました。名物の商工会国府支部「BooBoo鍋」や女性部の「うどん」には長い列ができ、青年部の「わたがし」や「型抜き」も子どもたちに大人気でした。ステージではバンド演奏やダンス、神楽、餅まきが行われ、今年のまつりも大成功となり、地域と商工会の絆がさらに深まるイベントとなりました。



こんな温泉あったんだ!! 温泉総選挙 2025

【美肌部門】 全国第1位 美又温泉



【歴史文化部門】 全国第1位 旭温泉



温泉総選挙 2025 の結果
が発表されました♪3年連続の「美又温泉」と2年連続の「旭温泉」は、各部門で第1位に選ばれました！



11/1・2の2日間、ふれあいジムかなぎにて、「第36回さざんか祭り」が開催されました。今年度は浜田市新市誕生20周年を記念し、アトラクションとして県警察音楽隊による迫力ある演奏が披露され、会場を大いに盛り上げました。2日間とも盛況のうちに終了し、延べ6,500名もの皆さんにご来場いただきました。



11/8.9にみすみフェスティバルが開催されました。女性部三隅支部が出店し、いなり寿司、ちらし寿司、炊込みご飯、コーヒーを販売。2日目はあいにくの天気となりましたが両日とも完売！地域とのつながりを感じる素敵な時間になりました。



11/9に「旭ふるさとまつり」が開催され、40回記念となる今年は、農林産物の即売会や矯正展、石見神楽、歌謡ショーなど多彩な催しで大いに賑わいました。商工会青年部・女性部も出店し、地域の皆様と交流が図られ、有意義なイベントとなりました！



11/22に弥栄「ゑびす講」が開催されました。会場では神楽の奉納が行われ、肌寒さを感じる夜にもかかわらず、多くの来場者でにぎわいました。女性部がうどんやおでんなどを販売し、温かい料理はどれも好評で、完売となりました。地域の伝統と温かさが感じられるひとときとなりました。

令和7年度商工会しまね県大会開催

10月29日(水)に松江市の『サンラポーむらくも』において、令和7年度商工会しまね県大会が開催され、本会からは、田中会長以下7名で参加しました。

大会に先立ち行われた感謝状等授与式におきまして、本会の米谷靖夫理事に対して島根県知事感謝状が授与されました。また、沖田真治理事、米谷千明理事、佐藤大輔理事、田中和也理事、西田誠吉理事の5名の方が、島根県商工会連合会長表彰を受賞されました。



本年度は、『組織の力で未来を創る～繋げ、3つの力～』というテーマで開催され、基調講演とパネルディスカッションがありました。基調講演では、有限会社三沢建設 代表取締役三澤将太氏(奥出雲町商工会副会長・同商工会青年部員)により、『副会長青年部員が思う2025からの商工会組織』と題して、これからの地域発展のためには商工会の『役員・会員・職員』の3つの力のバランスを図り、連携を深めること、そして、『親会・青年部・女性部』がお互いを理解し、同じ方向を向いて取り組んでいくことが重要と熱く語されました。パネルディスカッションでは、「挑戦する商工会～会員・役員・職員が果たすべき役割～」と題して、桜江町商工会の尾前会長、山本理事、山下青年部副部長がパネラーとなり、起業・事業承継支援を通じて、いかに企業をつくり、育て、残していくかについてのディスカッションがされました。また、美濃商工会の佐々木会長、廣兼青年部長、小川女性部長、深山指導職員がパネラーとなり、厳しい環境下で商工会一丸となり、会員企業の経営力強化と地域課題に取り組んでいる、その取り組み状況や想いについてディスカッションされました。

他の商工会の取組と考え、そして、その取組の根底となる熱い想いは、とても感銘を受けるものでした。

～石央商工会第2四半期景況調査報告～

7～9月期の調査結果を全国・県の動向と比較したところ、サービス業は「やや好転」と評価された一方、他業種では「やや悪化」と厳しい状況が見られました。10～12月期は建設業とサービス業で「やや好転」の見通しがあるものの、課題解消には業種ごとの支援や改善策が求められます。

業種	製造業			建設業			小売業			サービス業					
対象地域	島根県	石	央	全	国	島根県	石	央	全	国	島根県	石	央	全	国
7～9月	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
10～12月見通し	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

MAKE DREAM 2025 浜田を元気にする アイデアコンテスト

最終プレゼンテーションのご案内

日時：12月19日(金) 14時～16時30分

会場：島根県立大学

交流センターコンベンションホール

発表者

テーマ

櫻井 結衣菜さん他	アクアスUD(ユニバーサルデザイン) メタバース構想
宮田 美咲さん他	浜田の駅弁「浜弁」
狩 集 純 恵さん他	はまだの余韻-YOIN- (地元产品を使用したフレグランス)
岡 奈穂さん	石州和紙を使ったアートパラソル
中野 一 天さん	ふと、浜田 (地元企業のロゴを使用した商品開発)

島根県立大学・県立浜田ろう学校の学生が浜田市の地域資源を活用した事業プランを発表します。

浜田市の発展を願うたくさんの方々に学生の熱い想いをお聞き頂きたくご案内します。

お問い合わせ先

はまだ産業振興機構 (市役所4F)
☎ 0855-25-9502

～職員コラム～

今年も残すところあと1ヶ月。チラシ等でクリスマスケーキやおせちの予約販売をみると時の早さに驚きます。

小学校2年生になる息子が、ある日突然身だしなみを整えはじめました。髪の毛を濡らして寝ぐせを直しスタイリングしてみたり、着せ替え人形のごとくわたし好みの服を着せていましたが、服を買うのにも息子にお伺いをたてるようになり、年頃になってきたと感じていました。

美容師さんに何気なく話してみると「それ好きな子できたわ！」と思ひがけない回答にわたしは撃沈。「ついにこの日がきた！」と思いつつ、子離れしないと言われている様な気持ちになりました。母はめげず「好きな子おるん？」と唐突に聞きますが、教えてくれるはずもなく、「ママだよっ！」と答えるよく出来た息子♡「好きな子できたら教えてね」と念押しする子離れ出来ないわたしです。 (E.T)

創業者同士がつながる！ゼロから語ろうツナグトーク！

10月24日(金)、創業されて間もない方やこれから創業を考えられている方、事業承継を予定されている方などを対象とした交流イベント「創業者同士がつながる！ゼロから語ろうつなぐトーク！」を開催いたしました。本企画は、同じ石央地域の同じ立場の方々同士が悩みや不安を気軽に語り合える場をつくり、共感や新しい気づきを得ながら横のつながりを育むことを目的とし、創業期を支え合い互いに成長していくためのネットワークづくりの機会として企画いたしました。当日は、昨年創業された金城のCafe & Bal Sufuを会場に、ファシリテーターとして(株)地域事業再生パートナーズの今若明先生をお招し、11名の事業者の方々などにご参加いただきました。

第1部 「パネラーとのトークセッション」

地域で活躍されている事業者や先輩事業者の経験を聞く場として、(有)吉原木工所の吉原さん、hirven woodworksの沖原さん、美容室ササキの佐々木さん、小倉屋の斎藤さんの4名に登壇いただきました。創業に至る背景や苦労した点、さまざまな経験などリアルな体験談を共有いただきました。



第2部では料理を囲みながら、マイクリー形式による交流会を開催しました。「今抱えている悩み」や「どのように課題を乗り越えたか」など、参加者の皆様それぞれお話しいただき、会場は終始和やかで活気のある雰囲気となりました。参加者からは、「貴重な体験談を聞いて参考になった」、「新たな視点や気づきが得られた」「経営者としての考え方を聞いて勉強になった」といった声が寄せられました。



今回得られたご意見や反省点を踏まえながら、次年度以降の実施に向けて取り組んでまいります！

当日のダイジェスト映像を
インスタグラムに投稿しています！



中小企業も狙われている！サイバー攻撃に備える“事業継続力強化計画”

最近、サイバー攻撃による被害がニュースで多く取り上げられています。「大企業だけの話」と思われがちですが、対策の弱い中小企業ほど狙われやすく、実際、令和7年上半期のランサムウェア被害件数の約3分の2が中小企業というデータも報告されています。(警察庁サイバー警察局 令和7年上半期におけるサイバー空間をめぐる脅威の情勢等について)

サイバー攻撃を受けると、自社の業務が滞るだけでなく、システムを介して取引先などにも侵入するなど大きく波及するおそれもあり、被害に遭わないための事前対策だけでなく、被害に遭った場合の対応についても想定しておく必要があります。

事業継続力強化計画を策定する上で、「どんなサイバーリスクがあるかを知る」「被害を防ぐために準備する」「攻撃を受けても事業を継続する方法」などを整理する事ができます。

商工会では事業継続力強化計画策定をサポートしています。お気軽にご相談ください！

